

令和 6 年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和 7 年 3 月 1 0 日
札幌市立八条中学校

1 本年度の基本方針

- 「明日も行きたくなる学校」を目指して
- ①生徒にとって、学びがいや心の居場所のある学校づくり
- ②教職員にとって、働きがいのある学校（職場）づくり
- ③生徒や保護者、地域社会から信頼される学校づくり

2 本年度の教育推進の重点

- 1.「生きる力」の育成と知・徳・体の調和のとれた育ち
- 2.豊かな人間性と社会性の育成
- 3.健やかな体の育成を図る体制の整備と推進
- 4.特別支援教育にかかわる体制の整備と具体的な推進
- 5.学校力・教師力の向上を図るための研修の推進
- 6.家庭や地域社会と協働した「信頼される学校」の創造
- 7.自他の身を守る能力の育成と危機管理意識の高揚

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
重点目標	学力の向上のための研究と実践	A	・「学び方を学ぶ」支援 ・課題探究学習の推進	A	A
	個々の生徒へのきめ細かな支援	A	・安心して過ごすことのできる環境づくり ・ICT を活用した個別最適な学びの充実	A	A
	地域・家庭との連携	A	・保護者との協育の充実 ・学校HPの活用と学校公開日の設定	A	A
学校関係者評価者による意見		・生徒に寄り添う先生達の姿は、いつも見ていて安心感を得られます。今後もできる限り子ども達をみてほしいです。 ・一人ひとりを大切にしていることが、「明日も行きたくなる学校」に結びついていると感じました。 ・校長カフェなど、先生方と直接話せる機会があるのがとても良いと思います。また、ホームページやすぐーるで、学校の様子を知ることができることも、良いと思います。			
学習指導	自ら学ぶ力の育成	A	・AAR サイクルを取り入れた授業の実践	A	A
	課題探究的な学習の充実	A	・「個別探究」「協働探究」をバランスよく取り入れた授業の構築	A	A
	学習の計画力や実践力の育成	B	・自らの学びをコントロールする力を育む支援 ・ICT を用いたタイムマネジメント力を含めた自己調整力の育成 ・指導力を高める校内研修会の充実	A	A
学校関係者評価者による意見		・自ら学ぶ力の育成を学習だけに限ったものだけではなく、生きる力に結びつく指導をされているのが感じられます。			
生徒指導	人間尊重の精神を大切にした環境づくり	A	・自身の考えや意見を発表し、相互承認の感度を磨く場面の設定 ・生徒の自治的な活動の推進（支える・信じる）	A	A
	多様性を認め合い、異なる価値観を承認し合える生徒の育成	B	・道徳講演会、ゲストティーチャーの活用等による多様な価値観を承認し合える生徒の育成	A	A
	教育相談の充実と、個に応じた対応	A	・同僚性を高め、情報共有を強固にした生徒支援と教育相談の充実 ・一人一人の生徒との相談活動の充実 ・SOS を出しやすい環境づくりと啓発活動	A	A
学校関係者評価者による意見		・基本である挨拶が、生徒に身に付いていることがすばらしいです。 ・生徒が気軽に先生方に相談できる関係であることが、アンケートの結果に表れています。先生方の日々の努力がうかがわれます。			

その他	相互承認の感度を高め、自己有用感を醸成する活動の推進	A	・教科の授業だけでなく総合的な学習の時間や学活、学校行事を含めた横断的な活動の設定 ・協働学習の充実	A	A
	小中一貫した教育の推進	A	・学習指導と生徒理解に連続性を持たせた教育活動の推進 ・「八条っ子ふれあいデー」による、生徒と児童のふれあいの推進	A	A
	生徒や保護者、地域と共に協力した体制づくり	B	・学校公開日を含んだ来校機会の周知徹底 ・生徒による自治的な活動と、家庭や地域とのつながりを意識した活動の推進	A	A
学校関係者評価者による意見		・小学生との交流が楽しそうなので、ぜひ、続けてほしいと思います。 ・兄弟も少なく、親も忙しい家庭もあり、つながり、出会いの場を増やしていくことが望まれます。			

令和5年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和6年3月12日
札幌市立八条中学校

1 本年度の重点目標

課題1…基礎学力と思考力・判断力・表現力の向上のための研究と実践	課題2…個々の生徒へのきめ細かな支援
課題3…地域・家庭との連携	

2 本年度の経営方針

【課題1】	基礎学力と思考力・判断力・表現力向上のための研究と実践	①家庭での学習習慣定着の援助、②補充的学習支援の確立、③自身の考えや意見を発表する機会の設定、④毎日の授業の更なる改善
【課題2】	個々の生徒へのきめ細かな支援	①安心して学ぶことのできる環境作り、②個々の生徒の最善の指導法の模索、③保護者との信頼関係の構築、④組織的、有機的な生徒指導、⑤基本的生活習慣が身に付く指導
【課題3】	地域や家庭との連携	①広報活動の充実、②保護者との協育、③来校機会の設定・強化

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
重点目標	学力の向上のための研究と実践	A	・「学び方を学ぶ」支援 ・課題探究学習の推進 ・指導力を高める校内研修会の充実	A	A
	個々の生徒へのきめ細かな支援	A	・安心して過ごすことのできる環境づくり ・教育相談の充実と学習記録表の活用	B	A
	地域・家庭との連携	B	・保護者との協育の充実 ・学校HPの活用と学校公開日の設定 ・「小中一貫した教育」の推進	A	A
学校関係者評価者による意見		・一人一人を気にかけてくれる学校だと思います。 ・学校HPは更新ペースも早いのでよく見えています。今後も情報の発信を楽しみにしています。 ・研究の実践とともに、教職員同士における情報共有の充実をもう少しお願いしたいです。			
学習指導	基礎基本・思考・判断・表現力の育成	A	・Chromebookの活用による個別最適な学習の推進 ・Chromebookを活用した家庭学習の充実	A	A
	個に応じた指導の充実	A	・個別最適な学習の推進（学び方を学ぶ） ・習熟度に応じた課題を設定	A	A
	家庭学習等、学習習慣に関する支援	A	・学習記録表の活用と助言 ・Chromebookを用いた学習記録の把握	B	A
学校関係者評価者による意見		・Chromebookを利用した課題は、子どもたちにとって気軽に取り組みやすかったようで、今後も活用してほしいと思います。 ・Chromebookの活用は今後もどんどんしてほしいと思います。習熟度別の学習も子どもたちにとっては苦手を克服する良い機会ですので、継続してほしいです。			
生徒指導	基本的生活習慣が身に付く支援	A	・共通理解に基づいた全校体制での指導 ・挨拶や時間への意識の向上	A	A
	いじめがなく、安心して過ごすことのできる環境づくり	A	・「常に生徒を見守る」生徒支援の推進 ・連絡、報告、相談の徹底と情報収集・分析 ・SNSなどネットモラルの指導	A	A
	教育相談の充実等、個に応じた対応	A	・一人一人の生徒との相談活動の充実 ・スクールカウンセラー、相談支援パートナーとの連携強化	A	A
学校関係者評価者による意見		・挨拶など、礼儀正しく、教職員の取組の成果を感じます。 ・生徒の挨拶はいつも元気で気持ち良いです。全体のアンケート結果では、比較的高い割合の「安心感」ですが、不登校などの原因にもなるので、学校全体で今後も対策をお願いします。			
その他	情操はぐくむカリキュラムマネジメント	A	・自己有用感を育む教育活動の充実 ・学校祭や学年運動会等の行事の取組の充実	A	A
	学校生活の充実	A	・学級活動や生徒会活動等、自治活動の充実 ・協働学習の充実	A	A
	開かれた学校づくり	B	・学校公開日を含んだ来校機会の周知徹底 ・地域へのボランティア活動、学校HPの定期的な更新	A	A
学校関係者評価者による意見		・保護者が来校できる機会が増え、学校側の頑張りがとても伝わってくるものがありました。 ・学校祭での生徒の姿はとても生き生きとしていて、学習以外で見せる真剣な顔は素敵でした。来校機会の周知の部分は時折案内の遅い時がありましたので、変更など決定次第早めに発信して頂きたいです。 ・明日も行きたくなる学校の通り、子どもたちが毎日楽しく通っています。 ・地域社会においての生徒からの要望を聞き、地域との交流を深めたいと考えています。			

(様式2)

令和5年度 自己評価及び学校関係者評価書

御多忙の中たいへん申し訳ありませんが、お時間がある時に同封いたしました「学校評価による令和6年度の課題の策定」を御一読いただき、この評価書に記入いただき、3月8日の会議の際に持参していただけると幸いです。

令和6年2月22日
札幌市立八条中学校

1 本年度の重点目標

課題1…基礎学力と思考力・判断力・表現力の向上のための研究と実践 課題2…個々の生徒へのきめ細かな支援
課題3…地域・家庭との連携

2 本年度の経営方針

【課題1】基礎学力と思考力・判断力・表現力向上のための研究と実践 ①家庭での学習習慣定着の援助、②補充的学習支援の確立、③自身の考えや意見を発表する機会の設定、④毎日の授業の更なる改善
【課題2】個々の生徒へのきめ細かな支援 ①安心して学ぶことのできる環境作り、②個々の生徒の最善の指導法の模索、③保護者との信頼関係の構築、④組織的、有機的な生徒指導、⑤基本的生活習慣が身に付く指導
【課題3】地域や家庭との連携 ①広報活動の充実、②保護者との協育、③来校機会の設定・強化

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

A・B・Cでお答えください。

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
重点目標	学力の向上のための研究と実践	A	・「学び方を学ぶ」支援 ・課題探究学習の推進 ・指導力を高める校内研修会の充実	※	※
	個々の生徒へのきめ細かな支援	A	・安心して過ごすことのできる環境づくり ・教育相談の充実と学習記録表の活用	※	※
	地域・家庭との連携	B	・保護者との協育の充実 ・学校HPの活用と学校公開日の設定 ・「小中一貫した教育」の推進	※	※
学校関係者評価者による意見		御記入願います！			
学習指導	基礎基本・思考・判断・表現力の育成	A	・Chromebookの活用による個別最適な学習の推進 ・Chromebookを活用した家庭学習の充実	※	※
	個に応じた指導の充実	A	・個別最適な学習の推進（学び方を学ぶ） ・習熟度に応じた課題を設定	※	※
	家庭学習等、学習習慣に関する支援	A	・学習記録表の活用と助言 ・Chromebookを用いた学習記録の把握	※	※
学校関係者評価者による意見		御記入願います！			
生徒指導	基本的生活習慣が身に付く支援	A	・共通理解に基づいた全校体制での指導 ・挨拶や時間への意識の向上	※	※
	いじめがなく、安心して過ごすことのできる環境づくり	A	・「常に生徒を見守る」生徒支援の推進 ・連絡、報告、相談の徹底と情報収集・分析 ・SNSなどネットモラルの指導	※	※
	教育相談の充実等、個に応じた対応	A	・一人一人の生徒との相談活動の充実 ・スクールカウンセラー、相談支援パートナーとの連携強化	※	※
学校関係者評価者による意見		御記入願います！			
その他	情操はぐくむカリキュラムマネジメント	A	・自己有用感を育む教育活動の充実 ・学校祭や学年運動会等の行事の取組の充実	※	※
	学校生活の充実	A	・学級活動や生徒会活動等、自治活動の充実 ・協働学習の充実	※	※
	開かれた学校づくり	B	・学校公開日を含んだ来校機会の周知徹底 ・地域へのボランティア活動、学校HPの定期的な更新	※	※
学校関係者評価者による意見		御記入願います！			